

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

AI 支援撮像網羅性フィードバックシステムが上部消化管内視鏡検査の観察品質に与える影響：後ろ向き観察研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2026 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 31 日までに昭和医科大学横浜市北部病院においてスクリーニングまたはサーベイランス目的に上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）を受けた 18 歳以上の患者さんが対象です。ただし、胃切除後の患者さん、既知の上部消化管腫瘍がある患者さん、緊急内視鏡や治療目的の内視鏡を受けた患者さん、全身状態が不良な患者さんは対象外です。

2. 研究目的・方法

上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）は、内視鏡医の技量や経験によって観察のしかたに差が生じることがあります。本研究では、当院で過去に実施された上部消化管内視鏡検査の画像および診療録を用いて、内視鏡検査中の胃内各部位の観察状況を後ろ向きに評価します。既存の診療記録・内視鏡画像を対象とした観察研究であり、新たな検査や追加での身体的負担は一切ありません。

【本研究の研究費と利益相反について】

本研究は昭和医科大学の大学研究費により実施する自主臨床研究であり、製薬会社をはじめ他の団体からの資金的援助に基づいて行われるものではありません。

ただし、本研究で使用する医療機器等の製造販売会社であるオリンパス株式会社から、講演料等の個人的な報酬を受けている研究者が含まれています。これらの報酬は正当な対価として支払われたものであり、本研究の実施や結果の解釈に不適切な影響を及ぼすものではありません。

本研究における研究者の利益相反については、昭和大学利益相反委員会において、適切に管理され、公正な研究を行うことができると判断を受けたうえで実施しています。また、学会発表や論文公表に際しても、利益相反に関して公表し、透明化を図ることとしています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会による承認後、研究実施機関の長の研究実施許可から 2029 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より取得する情報：患者基本情報（年齢・性別）、内視鏡検査情報（検査日時・術者情報）、内視鏡検査画像（胃内各部位の観察静止画）、内視鏡所見（腫瘍性病変の有無）、生検実施の有無。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究は昭和医科大学横浜市北部病院の単施設研究であり、取得した診療情報を外部施設へ提供することはありません。

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学横浜市北部病院消化器センター	石橋史明
研究分担者	昭和医科大学横浜市北部病院消化器センター	加藤駿、三澤将史、一政充朗、林武雅、 櫻井達也、奥村大志、峯岸洋介、大塚和朗

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院 消化器センター内科	氏名：石橋 史明
住所：〒224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1	電話番号：045-949-7000（内線 7345）